

平成 29 年 1 月 11 日

建築家 隈 研吾 氏が語る

「新国立競技場の設計を通じて ～1964-2020 二つのオリンピックスタジアム～」

無料公開講演会を開催（2 / 1 8）

放送大学東京文京学習センター（東京都文京区）は、この度、建築家、隈 研吾（くま けんご）氏を講師としてお招きし、無料の公開講演会「新国立競技場の設計を通じて ～1964-2020 二つのオリンピックスタジアム～」を2017年2月18日（土）に開催いたします。

1. 講師による講演内容概要

1964年の東京オリンピックの時、小学生のぼくは丹下健三設計の「国立代々木競技場」に衝撃を受けて、建築家を志しました。高度成長、バブル、震災を経て、東京は2020年に再びオリンピックを迎えます。そのメインスタジアム・新国立競技場の設計に込めた想いから、21世紀のいま都市をつくること、つなぐことについてお話しします。

2. 講演会概要

【日時】2017年2月18日（土）15：00開講

※メディアの皆様へ事前にお配りした内容に間違いがありました。×14：00開講→○15：00開講です。申し訳ありません。

【会場】放送大学東京文京学習センター 多目的講義室1（地下1階）
東京都文京区大塚3-29-1

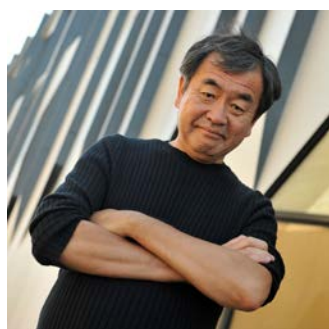
※東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩3分

【参加申し込み】HPからのみ受付

http://www.ouj.ac.jp/hp/o_itiran/tokubetu/20170218.html

【ご注意】定員に達し次第、締切らせていただきます。無料・要予約です。

3. 講師概略



隈 研吾（くま けんご）

建築家。1954年横浜市生まれ。

東京大学大学院建築学科修了。隈研吾建築都市設計事務所主宰。

主な作品に「森舞台／登米町伝統芸能伝承館」（日本建築学会賞）、
「水／ガラス」（アメリカ建築家協会ベネディクタス賞）、
「根津美術館」（毎日芸術賞）など。

主な著書に『負ける建築』『つなぐ建築』『場所原論-建築はいかにして場所と接続するか』、共著に『新・都市論 TOKYO』『広場』など。

2020年東京オリンピック・パラリンピックのメインスタジアム・新国立競技場の設計を手がける。

お問い合わせは

放送大学学園

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11

担当 総務部広報課

TEL 043-298-4200(直通)

Email koho_ka@ouj.ac.jp